

道路工事縮減施策の今後の展開

	施策の柱	具体的施策	H 1 5 内に開始	H 1 6 以降に開始
従来の取組みの強化	・協働の枠組みの構築	交通工学の専門家を加えた「道路工事マネジメント改善会議」の設置		
		「道路工事マネジメント改善会議」による住民・利用者への情報提供と意見聴取および大規模開発を含めたマネジメントの実施		
		「道路工事マネジメント改善会議」の全国展開		
	・マネジメントの強化による道路工事の縮減と交通への影響の軽減	集中工事、共同施工、共同溝整備の促進		
新たな取組みの着手	・道路工事の縮減と交通への影響の軽減	工事総時間を指標としたマネジメント	(12月より23区内で試行)	(全国で実施)
		掘り返し対策重点エリアの推進	(10月より23区内で試行)	(全国で実施)
		技術的工夫および技術開発の推進		
	・占有企業者へのインセンティブ付与	インセンティブ/チャージの検討		
		企業別の工事日数公表 (道路工事渋滞指数の構築)	(12月より23区内で試行)	(全国で実施)
		占有企業者の主体的な道路工事広報	実施方法検討・関係者間調整	(23区内で試行)
	・利用者への情報提供と監視強化	リアルタイム路上工事情報提供		
		利用者の監視による工事の改善	(10月より23区内で試行)	(全国で実施)
		工事看板の改善	(10月より23区内で試行)	(全国で実施)
	・道路管理者自らの縮減強化	年度末の使い切り型予算制度見直し	(制度改正要求中)	(全国で実施)
渋滞コスト最小の者が受注する落札方式の推進		(12月より23区内で試行)	(全国で実施)	
補修工事を計画的に集中して実施するエリアの設定				